

講義名称	子どもの保健Ⅱ	担当教員名	南雲 一代
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の対象の理解 (UC) 必修	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMUC2116

授業のキーワード	健康管理・養護・健康教育
授業の概要	保育の現場における健康管理が実践できる。基礎的な能力・技術・態度を習得することができる。子どもの保健1A・1Bで学んだ知識を整理しておいて下さい。
期待される学習成果 (目標)	1. 子どもの健康・保持増進・安全管理能力を培う。2. 子どもが、自ら健康問題に関心を持てるよう働きかけ、実践できる。3. 子どもの保健計画が作成でき、保護者への関わりを通して健康問題に対処できる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	子どもの保育と保健・養護	保育における保健活動とは
2	子どもの健康支援(1)	健康取り組みの実際ー乳幼児の生理機能と評価
3	子どもの健康支援(2)	健康取り組みの実際ー乳幼児の身体測定と評価
4	子どもの保健と環境	子どもの生活習慣(生活リズム)と心身の健康
5	乳幼児の養護(1)	抱き方・寝かせ方・おむつ交換・排泄物の観察・授乳・離乳食
6	乳幼児の養護(2)	沐浴・更衣・衣類の選択
7	子どもの疾病と適切な対応(1)	よくおこる症状に対する看護
8	子どもの疾病と適切な対応(2)	疾病にたいする看護
9	子どもの疾病と適切な対応(3)	感染症の予防と対策
10	子どもの疾病と適切な対応(4)	心と身体の健康問題
11	子どもの疾病と適切な対応(5)	病児・病後児保育
12	事故防止及び健康安全管理	子どもの事故の特徴・事故防止対策・応急処置手当
13	子どもの救急処置と蘇生法	人工呼吸・心肺蘇生法
14	健康教育(1)	保護者向けの健康便りーグループワーク
15	健康教育(2)	保護者向けの健康便りー発表

定期試験	試験問題は、第1講より第15講迄、全般に渡り出題します。
評価方法	最終試験により評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	子どもの保健Ⅱ (ななみ書房) 保育所・保育士指針
参考文献	平山宗宏「保育士要請講座第5巻」(全国社会福祉協議会) 山田真「はじめてであう小児科の本」(福音館書店)